

令和2年度伊江村 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 効果検証結果

No.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	経済対策との関係	効果検証結果
1	公的空間安心・安全確保事業 (港)	・サーモグラフィー 2台 ・本部港 検温等を実施する警備員を配置	18,532,470	18,520,000	R2.5.1	R2.9.30	I-2. 検査体制の強化 と感染の早期発見	港にサーモグラフィーを設置し、検温の実施 体制を確立し水際対策を行えた。
2	公的空間安心・安全確保事業 (港警備)	・本部港検温等を実施する警備員を 配置	17,285,923	17,285,000	R2.8.1	R2.10.30	①-I-2. 検査体制の強化 と感染の早期発見	離島である本村の出入口となる本部港に検 温等に必要な警備員を配置し感染症の水際 対策を行えた。
3	伊江村必需物品供給支援事 業	・村内の全世帯及び事業所、店舗 等へ消毒用アルコール液の配布	2,851,612	2,850,000	R2.8.1	R3.3.31	I-1. マスク・消毒液等 の確保	新型コロナウイルスの感染予防為、伊江村 に在住する1672世帯と村内161事業者へ消 毒用のエタノールを配布し感染予防を行っ た。
4	離島医療体制の維持強化事 業	・発熱外来と一般診療を分けるため 簡易診療室を設置	2,781,427	2,620,000	R2.5.1	R2.7.30	I-3. 医療提供体制の 強化	診療所内の感染を防ぐため、発熱外来と一 般診療の動線を分けるため簡易診療室(プ レハブ1基、診療用ベット(1床)、診療イス、 待ちイス(10)、発熱外来セット、非接触熱探 知サーモ、患者感染対策用パテーション 式)を設置し医療体制の維持・強化を図っ た。
5	医療機関感染防止対策	・診療所内の感染を防ぐため、医療 スタッフのマスクやビニールエプロ ン、ゴム手袋、防護服を備え、施設 内の消毒液等を購入	2,828,370	2,740,000	R2.4.1	R2.9.30	①-I-1. マスク・消毒 液等の確保	診療所内の感染を防ぐため、医療スタッフの マスクやビニールエプロン、ゴム手袋、救急 時の防護服を備え、また施設内の消毒液、 手洗い石鹸等を購入し感染対策を行った。
6	感染者等搬送車両購入事業	・感染者及び感染疑いのある患者 を搬送するために搬送用車両を購 入。	2,596,000	2,580,000	R2.9	R3.3.31	I-3. 医療提供体制の 強化	離島村における、感染者の搬送の為、搬送 用車両を購入した。又定期航路にて搬送も 行った。
7	公的空間安心・安全確保事業 (村避難所)	・避難所の感染症対策を行うための 物品(パーテーション・簡易ベッド 等)の購入	3,387,450	3,380,000	R2.9.1	R3.3.31	I-1. マスク・消毒液等 の確保	避難所へ感染症対策物資を配備すること で、災害発生時の感染防止対策が図られ た。
8	公的空間安心・安全確保事業 (フェリー)	・フェリー客室内ウイルス除染装置 の購入	13,398,000	13,380,000	R2.12.21	R3.3.19	I-2. 検査体制の強化 と感染の早期発見	感染症対策のためフェリー客室内のウイル ス除去装置等(オゾンガス式除去装置、空間除菌脱臭機、 ポータブル蓄電池、エアダクトフード)を設 置し定期フェリーの運航を行った。
9	学校保健特別対策事業費補 助金	・消毒液や非接触型体温計等の保 健衛生用品の購入経費	3,000,000	1,485,000	R2.4.1	R3.3.31	I-1. マスク・消毒液等 の確保	学校再開に伴う感染症対策や学校保障等 に係る支援の為、消毒液や非接触型体温計 等の保健衛生用品の追加的な購入を行っ た。
10	学校情報機器・ネットワーク環 境整備事業	・生徒用タブレット端末の係る経費 ・その他端末に関する経費(指導者 用端末)	10,233,000	10,230,000	R2.9.1	R3.3.31	IV-3. リモート化等によ るデジタル・トランス フォーメーションの加速	GIGAスクール構想の実現に向け、端末整備 を行うことで、その後学校・学級閉鎖時に対 応することができた。
11	公立学校情報通信ネットワー ク環境施設整備費補助金	・校内ネットワーク、電源キャビネ ットを整備	30,338,550	18,335,000	R2.9.1	R3.3.31	IV-3. リモート化等によ るデジタル・トランス フォーメーションの加速	GIGAスクール構想の実現に向け、校内ネッ トワークや電源キャビネットを整備端末整備 を行うことで、その後学校・学級閉鎖時に対 応することができた。

令和2年度伊江村 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 効果検証結果

No.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	経済対策との関係	効果検証結果
12	公立学校情報機器整備費補助金	・遠隔学習機能に必要な備品を整備	2,815,450	2,619,000	R2.9.1	R3.3.31	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	GIGAスクール構想の実現に向け、遠隔学習支援整備を行うことで、その後学校・学級閉鎖時に対応することができた。
13	医療従事者等が安心して働ける体制整備事業	・新型コロナウイルス感染症患者やその濃厚接触者、医療従事者等の濃厚接触者に対して隔離施設を用意。	3,000,000	2,800,000	R3.1.1	R3.3.31	①-I-3. 医療提供体制の強化	新型コロナウイルス感染症患者やその濃厚接触者、医療従事者等の濃厚接触者に対して、隔離施設を用意し、二次感染防止に努めた。
14	子ども安心安全システム構築事業	・接触感染リスクを軽減するためにICTを活用し、先生と保護者の連携を強化し、迅速な情報共有と安心安全な保育を実施。	721,600	702,000	R3.2.1	R3.3.31	①-I-6. 情報発信の充実	ICTを活用し、紙ベースでの連絡による接触感染リスクを軽減し、日常から先生と保護者の連携を配信することで関係強化が図られた。
15	消費喚起プレミアム商品券発行事業	・村内の消費を喚起する目的でマル得商品券を販売。	14,647,500	14,637,000	R2.8.1	R3.3.31	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	プレミアム率20%で14,400セットの商品券発行を行い、使用率と換金率は共には90%を超え地域名での消費喚起に繋がられた。
16	飲食業消費喚起商品券配布事業	・飲食店等や個人商店への経営支援と村民への生活支援を目的に村民全員へ商品券の配布。	21,794,000	21,700,000	R2.8.1	R3.3.31	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	コロナで消費が落ち込んだ域内の飲食店の消費喚起を行うため、商品券配布事業を行ったが、換金率95%を超え消費喚起に繋がられた。
17	公共交通経営持続支援事業	・村入域観光客等の減少によりタクシー利用者が減っていることから、営業継続できるための支援金	7,504,128	7,500,000	R2.8.1	R3.3.31	Ⅱ-1. 雇用の維持	コロナによる観光客の減少で、経営状況が悪化している交通機関に対し、支援を行い経営持続に努めた。
18	伊江村観光誘客応援事業	・伊江島特産品の詰め合わせセットを民泊で島を訪れた学校及び旅行会社に対し配布。	6,775,651	6,774,000	R2.8.1	R3.3.31	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	修学旅行のキャンセルや予定変更になった学校又は旅行会社648カ所に対してへ伊江島特産品や観光パンフレットを配布し持続的な観光誘客を行った。
19	休業要請協力金	・民家体験泊事業者に対して、自粛要請した期間の協力金を支給。	11,061,680	11,000,000	R2.8.1	R2.10.30	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	民家体験泊(民泊)事業者に対して、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の為、村で自粛要請した期間の約4,000人の受入人数に足する支援を行い事業存続に努めた。
20	農家次期作支援事業	・農家に対し、次期作に取組む農家に支援。(花き農家・葉物農家・らっきょう農家・甘藷農家・野菜農家・畜産農家・酪農農家)	38,470,000	38,400,000	R2.7.1	R3.2.28	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	全国的な経済活動が大きく停滞し、農産物の輸送等の停滞や市場、飲食店などが経済活動の自粛により農産物の販売に大きな影響を及ぼしたことから、農家(花き農家(72戸)、葉物農家(16戸)、らっきょう農家(170戸)、甘藷農家(27戸)、その他野菜農家(66戸)、畜産農家(134戸)、酪農農家(1戸))に対して次期作の農業生産活動を支援した。
21	漁家次期活動支援事業	・需要が落ち込み漁業者へ大きな影響を及ぼしたことから、次期作の農業生産活動を支援。	13,710,000	13,700,000	R2.7.1	R3.2.28	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	全国的な外出自粛要請により経済が大きく停滞し、需要は落ち込み漁業者へ大きな影響を及ぼしたことから、漁業者68名に対して次期作の生産活動を支援した。

令和2年度伊江村 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 効果検証結果

No.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	経済対策との関係	効果検証結果
22	力強い農地事業	・農家の堆肥の購入金額の1/2を補助。	2,801,260	2,500,000	R2.6.1	R2.12.28	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	コロナで消費や収入が落ち込んでいる農家に対する支援の為、堆肥約250tの購入を補助し次期作物支援した。
23	上水道事業会計繰出・料金減免補助	・家庭用、営業用の令和2年4・5月水道料金の減額及びメータ使用料の免除。	12,349,000	12,340,000	R2.4.1	R3.3.31	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	新型コロナウイルスの影響下、外出自粛による家庭での使用量増、及び宿泊施設等事業所での減収などの支援の為家庭用、営業用の2ヶ月分の水道料金を1/2減額。また、メータ使用料の免除し経済的負担を軽減を図った。
24	子育て世帯への臨時特別給付金対象児童拡大事業	・子育て世帯への臨時特別給付金対象児童拡大を図り保護者の負担軽減を実施。	820,000	810,000	R2.5.1	R2.7.30	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	子育て世帯への臨時特別給付金対象児童拡大(80名)を図り保護者の負担軽減を行った。
25	障害手帳所持者臨時特別給付金事業	・障害手帳所持者へ臨時特別給付金を交付し、生活費等の負担軽減を実施。	8,414,720	8,400,000	R2.9	R2.11.30	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	障害手帳所持者(171名)へ臨時特別給付金(30,000円)を交付し、生活費等の負担軽減を図った。
26	後期高齢者臨時特別給付金事業	・75歳以上の後期高齢者へ臨時特別給付金を交付し、生活費等の負担軽減を実施。	14,032,560	14,000,000	R2.9	R2.11.30	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	75歳以上の後期高齢者へ臨時特別給付金(20,000円)を交付し、生活費等の負担軽減を図った。
27	児童生徒昼食支援事業	・要保護・準用保護世帯への休校時の昼食費用の支援。	244,950	243,000	R2.4.1	R2.12.27	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	コロナ感染症の為、休校になった際に昼食費用の支援を行い、負担軽減を図った。
28	学生支援緊急給付金	・大学・大学院・短期大学・高等専門学校4年次及び5年次・専門学校等の学生へ給付金を支給。	9,900,000	9,900,000	R2.6.1	R3.3.31	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	新型コロナウイルス感染症の影響により、学びの継続が厳しい状況にある大学生等への支援を目的に、給付金(100,000円)を支給し負担軽減を図った。
29	伊江村農産物加工製造業安定化支援事業	・村内で生産される農産物を原料としている食品製造事業所へ、引続き安定した伊江島産原料仕入を行えるよう支援。	10,720,385	10,720,000	R3.3.12	R3.3.25	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	村内で生産される農産物を原料としている食品製造事業所へ、供給農家の安定的な生産体制を維持する為、支援を行った。
30	伊江村消費喚起商品券配布事業(繰越)	・村内の消費喚起のため、商品券配布事業を実施。	21,226,000	20,000,000	R3.3.15	R3.8.31	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	長引く緊急事態宣言を踏まえ、消費喚起の為、商品券を配布し使用率と換金率は共に90%を超え地域名での消費喚起に繋がられた。